

- 問1 四国地方の北東部に位置する県、北陸地方の富山県、紀伊半島の和歌山県、九州地方の宮崎県の4つを比較したとき、この中で「日本で最も面積が小さい」という特徴を持つ県はどれですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 高知県 2. 愛媛県 3. 徳島県 4. 香川県
- 問2 1988年に、岡山県と香川県を島々を伝って結ぶ「本州四国連絡橋（児島・坂出ルート）」が完成しました。これにより本州と四国が陸路で直接結ばれ、物流や人の移動が劇的に変化することとなりました。この時に開通した橋の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. しまなみ海道 2. 瀬戸大橋 3. 青函トンネル 4. 明石海峡大橋
- 問3 山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
1. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため 2. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため 3. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため 4. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が発生しやすいため
- 問4 四国地方にある4つの県について、各県の主要な農作物の収穫量を比較した統計において、みかん（かんきつ類）の年間収穫量が12万トンを超え、四国地方で最大の産地となっている県はどこですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)
1. 徳島県 2. 高知県 3. 香川県 4. 愛媛県
- 問5 香川県の北部に位置し、本州四国連絡橋の一つである瀬戸大橋を通じて岡山県倉敷市と結ばれている都市があります。四国の玄関口として本州との間で人やものの移動が盛んなこの県庁所在地の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
1. 松山市 2. 高知市 3. 徳島市 4. 高松市
- 問6 1998年に神戸・淡路・鳴門自動車道が開通したことで、徳島県産の地鶏は京阪神の市場へより迅速に運ばれるようになりました。この事例のように、交通網の整備が地域の農林水産業に与える影響を分析する際、注意すべき視点として適切なものはどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 輸送経路の確認よりも、生産現場での技術革新のみに注目して分析を行う 2. インフラ開通よりも前に生産量が増加している場合を、最もインフラの効果があった事例として扱う 3. 生産量の増加が、インフラ開通の時期と一致しているか、また実際にそのインフラが活用されているかを確認する 4. 生産量が増加していれば、インフラ整備以外の要因を検討する必要はないと判断する
- 問7 高知県の人口構成における特徴と、その背景にある社会的な動きについて述べたものとして最も適切な説明はどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
1. 若年層の流入が多いため、人口ピラミッドは底が広がる「富士山型」の形状を保っている。 2. 愛知県や大阪府などの都市部と比較して、老年人口の割合が高く、深刻な高齢化の状況にある。 3. 少子化のスピードが緩やかであるため、若年層と老年人口の割合がほぼ均衡している。 4. 第2次産業が極めて盛んであるため、15歳から64歳までの生産年齢人口が全国平均を大きく上回っている。
- 問8 大阪市場における徳島県産真鯛の取り扱い量は、1985年の3トンから2010年には28トンへと約9倍に急増しています。このような変化をもたらした最大の要因として考えられるインフラの名称を選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 関門橋 2. 青函トンネル 3. 関西国際空港 4. 本州四国連絡橋
- 問9 香川県を含む四国地方では、本州四国連絡橋の整備によって地域経済や人々の生活が大きく変化しました。1980年代後半以降、香川県への観光客の交通手段が船舶から自動車へと劇的にシフトした最大の要因として、最も適切な記述はどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 高松空港の整備により、全国からの航空路線の便数が増えたため 2. 瀬戸内海での船舶事故を防ぐため、定期船の運航が全面的に廃止されたため 3. 鉄道の高速化が進み、寝台特急などの利用者が増えたため 4. 瀬戸大橋の開通によって、本州と四国が道路で直接結ばれたため
- 問10 愛媛県の農業産出額において、果実の占める割合が他の都道府県と比較して非常に高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
1. 大規模な平野を活用し、機械化された果樹園が広がっているため 2. 冷涼な気候を活かし、リンゴやサクランボの生産に特化しているため 3. 都市近郊に位置し、鮮度が重視される高級果実を生産しているため 4. 日当たりの良い傾斜地が多く、かんきつ類の栽培に適しているため
- 問11 東京都中央卸売市場におけるナスの月別入荷量を確認すると、群馬県産が夏から秋にかけて入荷のピークを迎えるのに対し、高知県産は1月から5月にかけて毎月1000トン以上の高い入荷量を示し、夏になると減少するという対照的な動きが見られます。高知県がこのような出荷計画を立てている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 夏の台風被害を避けるため、あえて収穫時期を冬から春のみに限定しているため。 2. 高知県は夏場の気温が非常に高くなるため、ビニールハウス内の温度管理が不可能になるから。 3. 高冷地の涼しい気候を利用して、他の地域が生産できない冬場に栽培を集中させているから。 4. 他の産地の出荷量が少ない時期に合わせることで、市場価格が高い時期に有利に販売するため。
- 問12 瀬戸内地方において、年間を通じて降水量が少なく、温暖な気候が形成される地理的な要因について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 寒流の影響により海水温が低く、水蒸気が発生しにくいから、年間を通して乾燥した天気が続くため。 2. 季節風の影響を全く受けない地域であり、大陸からの乾燥した高気圧に一年中覆われているため。 3. 北の中国山地と南の四国山地に挟まれており、夏と冬の季節風が運ぶ湿った空気が遮られるため。 4. 標高の高い山地がないため、湿った空気が上昇して雲を作ることができず、雨が降りにくいから。
- 問13 中国地方5県の人口密度を示した統計において、密度が高いことを示す網掛けがなされている広島県、岡山県、山口県の地理的な共通点として適切なものはどれか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. すべて内陸の中国山地に位置しており、林業が主な産業となっている。 2. すべて日本海に面しており、冬の積雪が非常に多い地域である。 3. すべて山陰地方に位置しており、広大な平野を活用した農業が盛んである。 4. すべて瀬戸内側に位置しており、交通や産業が発達している。